

JTU-HYOGO
兵庫高等学校教職員組合
日本教職員組合(日教組)

兵高教新聞

裏面

◇ 高校生平和大使選考会
◇ 青年部学習会・案内 他

神戸市中央区中山手通 4-10-5 神戸市教育会館内 TEL078-261-0829 FAX078-261-1094 E-mail:hyokokyo@pearl.ocn.ne.jp

発行人：西村恭介 編集：兵高教書記局

復帰50年／講和70年

第45回5・15 沖縄平和行進

1972年5月15日、沖縄の施政権は日本に返還されました。今年には沖縄が日本に復帰して50年の節目にあたります。基地も戦争もない平和な世界をめざして、3年ぶりとなる「第45回5・15平和行進」が行われました。兵高教からは阪本真人書記次長（西宮甲山分会）が参加し、全国のなかまと交流・学習を深めました。

返還から半世紀が経過してもなお、沖縄には在日米軍基地の約70%が集中し、米軍機の騒音や米軍人らの事件や事故、環境汚染などが課題になっています。本土との経済格差をはじめ沖縄への構造的差別もいまだ解決されていません。さらに辺野古新基地、石垣島や宮古島では自衛隊ミサイル基地等が建設されようとしています。

「5・15平和行進」は、復帰6年後の1978年に始まりましたが、2020・21年は新型コロナウイルスの影響で中止されていました。復帰50年の今年は、参加人数を制限しコースを短縮するなどの感染防止策をとり、開催することができました。

■結団式・学習会（13日夕）

平和行進の前段として「結団式・学習会」を行いました。学習会では、沖縄県教職員組合元委員長・前顧問の山本隆司さんに「命どう宝・ガマ」「ペリ―黒船以来の不平等条約・治外法権」の模擬授業を行っていただきました。どちらも戦争の事実を伝えるだけではなく、差別と不平等という人権課題へと発展させ命の大切さを訴える内容で、平和教育を行うっていく大切なポイントを数多く学びました。

■平和行進（14日午前）

宜野湾市民会館での出発式の後、雨の降る中、沖縄が復帰後に歩んだ半世紀や今後の沖縄の未来に思いを馳せながら、「基地のない平和な島を！」「辺野古新基地建設反対」などを訴える米軍普天間飛行場や嘉手納基地を巡る本島中部のコース約9キロを歩きました。



シムクガマ



嘉手納基地に隣接する耕作地

■フィールドワーク（14日午後）

山本隆司さんの案内で「チビチリガマ」「シムクガマ」「座喜味城址」等を巡るフィールドワークを行いました。ガマのある読谷村への移動途中「道の駅かでな」に立ち寄り、嘉手納基地を見下ろしながら、嘉手納町の83%が米軍基地になっていること、戦争中この地に旧日本軍の中飛行場が建設されていたこと、今日もカデナ弾薬庫に核兵器が置かれている疑惑があること、などの説明を聞きました。チビチリガマでは「集団自決」により約140人中83人が亡くなりました。一方、シムクガマでは当時「米軍が来たら戦って死ぬこと」を教えられてきた人々に対し、ハワイ帰りの比嘉平治、比嘉平三は投降を呼びかけ、約1000人全員が生き残りしました。本来は辛くて思い出さたくない出来事について、

て、ガマの歴史を忘れてはいけないという思いから証言してくださった方たちの思いに応えるためにも、私たちは平和教育をすすめていかなければならないと強く心に刻みました。

■第45回平和とくらしを守る県民大会（15日午前）

那覇文化芸術劇場「なはーと」に県内外から約1000人が集まり県民集会が開催されました。冒頭的主催者あいさつでは「50年前の平和で豊かな沖縄を願った県民の思いを受け継ぎ、平和への願いと豊かな暮らしを求めて声を上げ続けなければならぬ」と訴えました。また、玉城沖縄県知事の「平和の思いを全国にも広げていただきたい」とのメッセージが読み上げられました。

参加者一人ひとりが沖縄の現状・課題等を学ぶとともに、「教え子」を再び戦場に送るな」のスローガンのもと、さらにとりくみをすすめていくことの大切さを強く感じた3日間となりました。

沖縄返還50周年の節目にリリースされた作品を紹介します。

「TSUBASA」 Awich Ft. Yomi Jah

<https://youtu.be/EM0GZIIPII>



私の娘、Yomi Jah（鳴響美）が通った小学校はフェンス越しに普天間米軍基地の滑走路と隣あわせている。ある日、空からヘリコプターの「窓」が校庭に落ちてきた。この曲はそこから始まりました。

色々な人種やバックグラウンドをもつみんな。ここに一緒に住んでるみんなが大好き。だけど、消えない危険や軋轢。そんな複雑な環境に生きながらも、たくましく夢を持って生きている子供達の歌。あの飛び交う飛行機たちのように自分たちもいつかは羽ばたいて活躍するんだという気持ちを歌った。

この沖縄返還50年と言う節目の日に、沖縄のことをもっとみんなに知ってもらいたい。そして沖縄の子ども達には自分達のことを、「たくましくてかっこいい」って、「好きだ」って思ってもらえるように。

今日この曲を出しました🙏🏻💕

ご協力していただいた皆様本当にありがとうございます🙏🏻💕

歌ってくれた我が愛娘、@toyomijahmira お前は本当に美しくてかっこいい。

協力してくれた鳴響美のお友達のみんな💕 本当にありがとう🙏🏻

みんなのおかげで素晴らしいことができました。これからも鳴響美をよろしくお祈ります🙏🏻

Instagram (5/15)より引用 (改行も含め、原文ママ)

<https://www.instagram.com/p/CdlPuc5BcIS/?igshid=YmMyMTA2M2Y=>

兵庫高等学校教職員組合（兵高教）は、《JTU 日教組》加盟の組合で、1989年に設立しました。
※「兵庫高教組」「兵高教組」「高教組」（兵庫県高等学校教職員組合）とは、関係ありません。

青年部学習会

「沖縄から平和を考える」

とき:6月18日(土)

14:00~16:30

ところ:神戸市教育会館

内容:

「沖縄平和行進に参加して」

「平和学習ワークショップ」など

※どなたでもご参加いただけます。

組合員以外の方もお誘いください。



第25代高校生平和大使選考会

5月22日(日)、神戸市教育会館において第25代高校生平和大使兵庫県選考会を行いました。兵庫県では3回目となる今回の選考会には県下各地の高校から15人の応募があり、長富日向さん(甲南女子高校2年)が第25代平和大使に選出されました。それぞれの平和への思いや活動に向けての抱負を力強く語る高校生たちの頼もしい姿に、大いに勇気づけられました。

年々応募者が増え、今年度は県立高校からも6人が参加しました。活動の裾野をさらに広げ、若い世代の積極的行動により平和な社会の実現をめざしていききたいと思います。

新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で、ジュネーブの国連欧州本部への派遣をはじめ、様々な活動に大きな制約があるなかでのとりくみが続いています。Webサイトの立ち上げ、国内外の高校生とのオンラインミーティング、動画作成など高校生の柔軟なアイデアと行動力で活動の幅を広げています。

みなさんのさらなるご支援をお願いします。



2022年度 日教組・夏季研究集会等の開催日程(予定)

◆実習教員全国集会

7月30日(土)11:00~31日(日)12:00

◆栄養教職員研究集会

7月30日(土)13:00~31日(日)12:00

◆母と女性教職員の会全国集会

8月2日(火)10:00~16:00

◆両性の自立と平等をめざす教育研究会

8月3日(水)10:00~16:00

◆全国学校現業研究集会

8月6日(土)13:00~7日(日)12:00

◆障害児教育研究集会(仮称)

8月6日(土)13:00~7日(日)15:00

◆臨時・非常勤教職員等全国交流集会

8月27日(土)11:00~17:00

◆養護教員部研究集会

9月24日(土)11:00~25日(日)15:00

◆TOMO-KEN(青年実践交流学習会)

10月8日(土)13:00~9日(日)12:00

※会場はすべて日本教育会館

(東京都千代田区一ツ橋2丁目6-2)

★組合員の方はどなたでも参加できます(各1人、参加費無料)。詳細は書記局までお問い合わせください。

日教組近畿ブロック

カリキュラム編成講座

とき:8月8日(月)10:00~16:00

ところ:ラッセホール

全体会:10:00~12:00

基調提案・記念講演(講師未定)

分科会:13:10~15:10

兵高教からはC分科会(子ども主体の学級・学校・地域づくり)で阪本真人さん(西宮甲山分会)が報告する予定です。

※全体会のみ、分科会のみ参加も可能です。記念講演の講師・演題等、詳細は次号以降に掲載します。

2022年 教職員の働き方と労働時間の実態に関する調査

2020年4月より改正給特法が本格施行されたものの、業務削減が不十分であることや、教職員の定数改善がすすんでいないこと、さらに新型コロナウイルス感染拡大による業務量の増大など、実感できる学校現場の働き方改革はすすんでいません。

このたび日教組は連合総研(連合総合生活開発研究所)に委嘱し、小・中学校、高等学校、特別支援学校にフルタイムで勤務し授業を持っている教員を対象として、教員の長時間勤務の実態の把握と改善を目的に調査を実施します。

本調査は、今年度予定されている文科省「教員勤務実態調査」(8月、10・11月)に先行して実施するものです。学校現場の実態を調査し課題を明らかにすることで文科省調査を検証するとともに、社会的発信にもとりくみ、教職員の働き方改革のとりくみにつなげます。

みなさまのご協力をお願いいたします。

(1)調査対象:小学校、中学校、高等学校、特別支援学校にフルタイムで勤務し、授業を持っている教員・常勤講師(全国で1万人)

(2)調査期間:5月31日(火)~6月30日(木)

(3)調査方法:下記 URL もしくは右の二次元バーコードからアクセスし、オンラインで回答してください。

<https://rochokyo.gr.jp/rengo-soken/kyoin2022>

※組合員以外の教員にも回答を呼びかけてください。できるだけ多くの方の回答が得られるようご協力をお願いします。



古賀 ちかげ

子ども 暮らし 平和



koga-chikage.jp



Twitter

兵高教第36回定期大会

とき:6月25日(土)13:30~16:50

ところ:神戸市教育会館 501号室

※各支部・専門部は6月9日(木)までに代議員の報告をお願いします。

★感染症拡大防止の観点から、昨年同様規模・時間を縮小して開催します。また、ハイブリッド形式で行いますので、代議員報告の際に参加形態(対面・Web)も併せてお知らせください。

日政連・第26回参議院議員選挙候補予定者

兵高教は、子どもたちの学びと教職員の生活に関わる情報を、迅速かつ正確にお届けします。